

平成 23 年 11 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成 23 年 7 月 7 日

上 場 会 社 名 株式会社 小島鐵工所

上場取引所 東・名

コ ー ド 番 号 6112

URL http://www.kojimatekko.co.jp

代 表 者 （役職名） 代表取締役社長

（氏名） 児玉 正蔵

問合せ先責任者 （役職名） 取締役執行役員経理部長

（氏名） 田中 教司

（TEL）027（322）1221

四半期報告書提出予定日 平成 23 年 7 月 14 日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・☐無

四半期決算説明会開催の有無 : 有・☐無

（百万円未満切捨て）

1. 平成 23 年 11 月期第 2 四半期の業績（平成 22 年 12 月 1 日～平成 23 年 5 月 31 日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
23 年 11 月期第 2 四半期	352 △79.2	△244 —	△222 —	△221 —
22 年 11 月期第 2 四半期	1,693 16.3	63 △47.1	73 △44.8	45 △23.3

	1 株 当 たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 11 月期第 2 四半期	△22.08	—
22 年 11 月期第 2 四半期	4.54	—

（2）財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 11 月期第 2 四半期	2,862	976	34.1	97.50
22 年 11 月期	2,748	1,197	43.6	119.60

（参考）自己資本 23 年 11 月期第 2 四半期 976 百万円 22 年 11 月期 1,197 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 11 月期	—	—	—	0.00	0.00
23 年 11 月期	—	—	—	—	—
23 年 11 月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）当四半期における配当予想の修正有無 : 有・☐無

3. 平成 23 年 11 月期の業績予想（平成 22 年 12 月 1 日～平成 23 年 11 月 30 日）

（％表示は、通期は対前期、第 2 四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株 当 たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	1,900 △15.0	20 —	40 100.0	22 22.2	2.20

（注）当四半期における業績予想の修正有無 : 有・☐無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「その他」をご覧ください。）

（1）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有・無

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（2）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有・無

② ①以外の変更：有・無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23 年 11 月期 2Q	10,035,647 株	22 年 11 月期	10,035,647 株
23 年 11 月期 2Q	24,338 株	22 年 11 月期	23,482 株
23 年 11 月期 2Q	10,011,365 株	22 年 11 期 2Q	10,014,075 株

（※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示）

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

（※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項）

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は【添付資料】P.2「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(第2四半期累計期間)	4
(第2四半期会計期間)	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 補足情報	6
(1) 生産、受注及び販売の状況	6

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社売上高に関しましては、当社の主製品である油圧プレスが、形状、能力、機能のほか、納期、一台当たり金額もそれぞれ異なる個別受注生産であり、月単位での売上は一定しておりません。また、当社製品は大型プレス機械ゆえ、設計・生産着手から納品・据付まで平均して1年程度を要するため、受注から売上計上まで相当期間のズレを生じてしまうのが当社の事業の特性であります。

当第2四半期累計期間の売上は、納期が長く当上半期間における売上予定物件が少ない中で、若干の納期のズレ込みも重なり、前年同累計期間(16億93百万円)に対し3億52百万円に止まりました。

利益面につきましても、原価低減を始め、人件費等諸経費全般に亘り削減に努めてまいりましたが、売上の低迷は如何ともし難く、これら諸経費を吸収するまでに至らず、更には、海外納入品の据付費・現地工事費等が嵩んだこと等で、不本意ながら2億21百万円の純損失(前年同期純利益45百万円)となりました。

なお、当累計期間の受注状況につきましては、引き続き厳しい事業環境下にありますますが、海外向けを中心に前年同期(8億14百万円)を上回る9億36百万円の受注を確保することができました。受注残高に関しましては、前年同期末(7億97百万円)を上回る11億48百万円を達成できました。

今後につきましては、現在成長著しいブリックス等国外を中心に大型案件の引き合いが浮上しており、この成約に向け努力しているところであります。とりわけ、潜在需要の大きいアジア市場に販路を拡大し、一層の受注増加を目指しており、業績向上に向け努力していく所存であります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期の財政状態については、資産合計は、前事業年度末に比べ、1億14百万円増加し、28億62百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が2億19百万円減少しましたが、現金及び預金が3億66百万円増加したことによります。

負債合計は、前事業年度末に比べ、3億36百万円増加し、18億86百万円となりました。これは主として、前受金が86百万円減少したものの短期借入金で4億29百万円増加したことによります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ、利益剰余金が2億21百万円減少し、9億76百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年1月17日に公表した当第2四半期累計期間及び通期の業績予想については、平成23年6月29日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

尚、現時点での業績予想につきましては、平成23年6月29日に公表した内容に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 棚卸資産の評価方法

当第2四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年5月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,540,510	1,173,883
受取手形及び売掛金	359,838	579,218
原材料	9,076	5,393
仕掛品	34,713	24,838
その他	8,012	15,245
貸倒引当金	△1,000	△3,000
流動資産合計	1,951,151	1,795,579
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	326,934	337,668
その他(純額)	513,590	536,915
有形固定資産合計	840,525	874,584
無形固定資産	47,139	53,702
投資その他の資産	24,140	24,311
固定資産合計	911,805	952,598
資産合計	2,862,956	2,748,177
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	228,106	260,436
短期借入金	1,226,451	796,499
リース債務	16,745	16,562
未払法人税等	1,550	450
前受金	132,490	219,294
賞与引当金	46,000	—
その他	25,388	41,281
流動負債合計	1,676,731	1,334,523
固定負債		
退職給付引当金	66,046	64,743
リース債務	43,685	51,068
その他	100,345	100,413
固定負債合計	210,077	216,225
負債合計	1,886,808	1,550,749
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,782	501,782
資本剰余金	5,373	5,373
利益剰余金	472,424	693,489
自己株式	△3,941	△3,828
株主資本合計	975,638	1,196,816
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	509	610
評価・換算差額等合計	509	610
純資産合計	976,148	1,197,427
負債純資産合計	2,862,956	2,748,177

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年12月1日 至 平成22年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年12月1日 至 平成23年5月31日)
売上高	1,693,703	352,034
売上原価	1,510,504	467,315
売上総利益又は売上総損失(△)	183,199	△115,281
販売費及び一般管理費	119,528	129,083
営業利益又は営業損失(△)	63,670	△244,364
営業外収益		
受取利息	8	23
受取賃貸料	31,176	31,176
助成金収入	—	8,694
その他	3,237	3,900
営業外収益合計	34,421	43,794
営業外費用		
支払利息	6,111	7,758
不動産賃貸費用	16,256	14,214
その他	1,937	57
営業外費用合計	24,304	22,031
経常利益又は経常損失(△)	73,788	△222,601
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	2,000
特別利益合計	—	2,000
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	73,788	△220,601
法人税等	28,349	463
法人税等合計	28,349	463
四半期純利益又は四半期純損失(△)	45,438	△221,064

(第2四半期会計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期会計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)	当第2四半期会計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年5月31日)
売上高	1,035,421	241,856
売上原価	821,578	272,253
売上総利益又は売上総損失(△)	213,842	△30,397
販売費及び一般管理費	55,617	69,256
営業利益又は営業損失(△)	158,225	△99,653
営業外収益		
受取賃貸料	15,588	15,588
助成金収入	—	4,773
その他	1,653	2,551
営業外収益合計	17,241	22,912
営業外費用		
支払利息	1,508	4,121
不動産賃貸費用	9,118	7,105
その他	1,937	—
営業外費用合計	12,564	11,226
経常利益又は経常損失(△)	162,901	△87,967
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	1,000
特別利益合計	—	1,000
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	162,901	△86,967
法人税等	28,349	225
法人税等合計	28,349	225
四半期純利益又は四半期純損失(△)	134,552	△87,193

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第2四半期累計期間の生産実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

製品別	当第2四半期累計期間 自 平成22年12月1日 至 平成23年5月31日	前年同四半期比 (%)
プレス (千円)	347,128	20.7
その他の機械工事 (千円)	4,906	24.9
合計 (千円)	352,034	20.8

- (注) 1. 金額は販売価格によって示してあります。
2. 上記金額には消費税等を含んでおりません。

②受注実績

当第2四半期累計期間の受注状況を製品別に示すと、次のとおりであります。

製品別	受注高 (千円) (自 平成22年12月1日 至 平成23年5月31日)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円) (平成23年5月31日)	前年同四半期比 (%)
プレス	934,213	115.0	1,132,189	141.9
その他の機械工事	2,296	139.3	16,150	—
合計	936,509	115.0	1,148,339	143.9

- (注) 上記金額には消費税等を含んでおりません。